

複合循環式陸上養殖システムが始動

CCC:(Closed Complex Cycle culture System)

JIFASが研究開発を続けてきた成果であるCCCシステムは、パイロットプラントの建設地が内定し、事業化プラント建設も年内に決定する運びになりました。パイロットプラントは、アントニア・モスケイラ氏(オーストラリア)指導によるアワビと平岡雅規氏(高知大学准教授)指導による海藻の孢子集塊化法を基本技術として構成されています。A.モスケイラ氏は、オーストラリアを世界一のアワビ生産技術国とした指導者の第一人者であり、アワビシステム指導のため5回来日され、三重大学への留学経験もあり、現在はオーストラリア政府・首相直轄の要職に就いています。平岡准教授は平成13年から3年間NEDOフェローとして「海洋深層水に適した海藻新種の選抜と複合養殖システムに関する研究」を行い、その成果として「沖縄ベンチャービジネス大賞」奨励賞を受賞し、実用化技術として高く評価されています。高知県室戸市に建設された事業所は、海藻の養殖業に対して大きな貢献をしています。

CCCシステムが誕生するまでの長期間、ご協力ご指導を頂いた多数のJIFASメンバーはじめ、国内外の大学、養殖学会、関係諸官庁の方々のご厚情に、この紙面を借りて衷心より感謝申し上げる次第です。

さらに、本システムに採用が決定している四国総合研究所殿(四国電力)が開発した、オンデマンド・モニタリングシステム(ATOMS)は、本格的ITが魚介類養殖分野に参入する契機となり、若い人達が興味をもち、後継者育成に大いに役立つものと確信しています。そして、さらに高い技術が誕生し、世界をリードしていくことを目指しています。

JIFAS NEWS次号では、具体的な企業名、地名等をお知らせする予定です。今後とも関係各位のご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

Webがリニューアルされました

国際養殖産業会(JIFAS)

<http://www.jifas.net>

(株)ジファスコーポレーション

<http://www.jifasco.net>